

報道取材情報（沼津市）

令和3年3月3日（水）発表

名称等 **メイド・イン沼津のスクールロッカー製作事業**

（戸田小学校5年生によるロッカー製作体験）

実施日時 **令和3年3月10日（水曜日） 9時25分～**

場所 **旧戸田庁舎別館1階（現 戸田小学校西側）**

沼津市戸田 339 番地

担当 **教育委員会事務局 学校管理課**

直通 055-934-4806 内線 2777

戸田森林組合

電話 0558-94-2123

※お問い合わせ等は、戸田森林組合へお願いします。

1 内容

戸田小中一貫学校の開校に向け、地域おこし協力隊が、戸田産木材を活用し、児童生徒用ロッカーの製作に取り組んできた。3/10（水）に戸田小5年生が、自分たちの使用するロッカーを、協力隊の監修のもと仕上げ材の塗布作業を行い、自分たちの手で完成させる。



戸田小5年生
林業体験
R2.10.29

桜の植樹

2 目的・理由

- ・学校施設への木質化の推進
- ・森林環境教育の充実と、モノづくりの楽しさを学ぶ
- ・地元間伐材（農林農地課所管）の有効利用
- ・地域おこし協力隊（郷内高志氏）の活動紹介



丸太切り

3 経緯・経過

令和元年10月～ : 戸田地区小中一貫学校長寿命化改修工事着工（～令和2年11月）

令和2年4月 : 家具デザイナー郷内高志氏が、地域おこし協力隊として赴任
（主な活動内容は、戸田の森林資源を活用した地域の活性化）

: 児童生徒用ロッカーを、農林農地課が所有するヒノキ林から戸田森林組合が伐採・搬出し、さらに市内井出の(有)渡邊木材が製材した木材で、郷内氏が製作することとなる。

令和3年3月10日 : 戸田小学校5年生による塗布作業

同年4月 : 沼津市立戸田小中一貫学校開校

4 影響・効果

・「質の高い教育をみんなに」、「陸の豊かさを守ろう」、「気候変動に具体的な対策を」などSDGsに貢献する取り組みを実践することとなる。

5 特徴

- ・学校、地域おこし協力隊、森林組合などの協働によるロッカーづくり
- ・木材の供給はもちろん、製材から製作に至るまで、オール沼津で行っている。
- ・ロッカーの材料としてSGEC認証材を使用している（SGEC認証：戸田市有林は、国際的な基準を用い持続可能な森林経営を行っている、付加価値のある森林として認証されている。）。

※取材をしていただける場合は、恐れ入りますが事前に戸田森林組合までご連絡ください。